

## OPTiM Biz AntiVirus powered by TREND MICRO 使用許諾契約書

ソフトウェア製品（以下「ライセンス製品」といいます）をお使いになる前に、本使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）をよくお読みください。お客様は、ライセンス製品を複製、インストールまたは使用することによって、本契約のすべての条件に同意したものとみなされます。

### 第1条 使用权の許諾

株式会社オプティム（以下「当社」といいます）は、本契約記載の条件に従い、ライセンス製品に関して、お客様が当社の提供する「OPTiM Biz」を利用して管理する端末におけるセキュリティ対策を目的とした以下の非独占的、再許諾不可能かつ譲渡不可能な権利をお客様に対して許諾いたします。

1. 申込時に定めるライセンス数を上限として、別途当社が定めるハードウェア環境においてライセンス製品を当該ハードウェアで使用する権利。

本ライセンス製品のライセンスのカウント方法については当社の Web ページに掲載している最新の課金対象に従うものとし、ライセンス数がライセンス数を超える場合、お客様は、当社所定の条件のもと、ライセンスを追加購入する必要があります。

2. お客様のライセンス製品の運用を第三者に委託する場合、お客様のライセンス製品の維持および管理を目的として、ライセンス製品の管理用コンソールに限り、当該第三者にアクセスを許可し、使用させることができる権利。

この場合、お客様は、当該第三者に対して本契約に記載される一切の責任を負うものとします。

### 第2条 著作権等

1. ライセンス製品ならびにマニュアルに関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他のすべての知的財産権は当社又はトレンドマイクロ株式会社へ独占的に帰属します。
2. お客様は、当社の書面による事前の承諾を得ることなく、ライセンス製品およびマニュアルを第三者へ賃貸、貸与、販売または譲渡できないものとし、かつ、ライセンス製品およびマニュアルに担保権を設定することはできないものとします。加えて、お客様は、当社の書面による事前の承諾を得ることなく、お客様の顧客サービス（有償、無償を問わず営利目的または付加価値サービスとして第三者へ提供されるサービス）の一環としてライセンス製品を使用することはできないものとします。

3. お客様は、ライセンス製品につき、改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル（以下、総称して「改造等」といいます）することはできないものとします。お客様の改造等に起因してライセンス製品に何らかの障害が生じた場合、当社は当該損害に関して一切の責任を負わないものとします。
4. お客様は、ライセンス製品に関する客観性を欠いた実験方法によるパフォーマンステストまたはベンチマークテストの結果を、当社の事前の書面による承諾を得ることなく、公表してはならないものとします。

### 第3条 保証および責任の限定

1. 当社は、ライセンス製品、マニュアルに関して一切の保証を行いません。また、当社は、ライセンス製品もしくはマニュアルの機能がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、ライセンス製品またはマニュアルの物理的な紛失、盗難、事故および誤用等に起因するお客様の損害につき一切の補償をいたしません。
2. ユーザ登録もしくはユーザ登録変更の届出がなされない場合またはその内容に不備がある場合、当社からお客様への通知、郵送およびその他のコンタクトの不達により生じる不利益ならびに損害については、お客様の責任とします。
3. お客様が期待する成果を得るためのソフトウェアプログラム（ライセンス製品を含みますがこれに限られません）の選択、導入、使用および使用結果については、お客様の責任とします。ライセンス製品もしくはマニュアルの使用に起因してお客様またはその他の第三者に生じた損害、付随的損害、逸失利益、予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害およびデータ・プログラムなど無体物の損害、ならびに第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害に関して当社は一切の責任を負いません。
4. 本契約のもとで、理由の如何を問わず当社がお客様またはその他の第三者に対して負担する責任の総額は、損害が生じる直前の3か月間に本契約のもとでお客様が実際に支払われた対価（3か月を超える期間を契約期間として一括して支払いがなされている場合は、直前3か月間に対する対価に相当する額とします）の100%を上限とします。ただし、当社の故意または重過失によりお客様に損害が生じた場合はその限りではありません。

### 第4条 守秘義務

1. お客様および当社は、本契約に関連して知り得た情報（ライセンス製品のアクティベーションコードおよびライセンスキー、サポートに関連する電話番号、ファックス番号、メールアドレス、URL、IPアドレスならびにサポートの一環としてコンピュータネットワークを介して提供される情報内容を含みます）につき、相手方の書面による承諾を得ることなく第三者に開示、漏洩しないものとし、かつ、本契約における義務の履行または権利の行使に必要な場合を除き方法を問わず利用しないものとします。ただし、

国家機関の命令による開示等正当なる事由に基づき開示する場合はこの限りではありませんが、その場合には相手方に対して速やかに事前の通知を行うものとします。

2. 前項にかかわらず、以下各号に定める事項については前項の適用を受けないものとします。
  - (a) 開示を受けた時に既に公知である情報
  - (b) 開示を受けた後、自己の責によらず公知となった情報
  - (c) 開示を受ける前から、自己が適法に保有している情報
  - (d) 第三者から、守秘義務を負わず適法に入手した情報
  - (e) 相手方の機密情報を使用または参照することなく独自に開発した情報

## 第5条 契約の解除

1. お客様が本契約に違反した場合、当社は本契約を解除することができます。この場合、お客様は、ライセンス製品およびマニュアルを一切使用することができません。
2. 前項に定める他、お客様が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロもしくは特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下「暴力団等」という）、に該当する、または次の各号のいずれかに該当することが判明した場合、当社は本契約を解除することができます。
  - (a) 暴力団等が経営を支配しているまたは経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
  - (b) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団等を利用していると認められる関係を有すること
  - (c) 暴力団等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
  - (d) 役員または経営に実質的に関与している者が、暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
3. 前各項に定める他、お客様が自らもしくは第三者を利用して、次の各号に掲げるいずれかの行為を行う、またはその恐れがあると当社が判断した場合、当社は本契約を解除することができます。
  - (a) 詐術、暴力的行為、または脅迫的言辞を用いる行為
  - (b) 違法行為または不当要求行為
  - (c) 業務を妨害する行為
  - (d) 名誉や信用等を毀損する行為
  - (e) その他前各号に準ずる行為
4. お客様は、ライセンス製品、マニュアルおよびそのすべての複製物を破棄することにより本契約を終了させることができます。この場合、本契約のもとでお客様が支払われ

た一切の対価は返還いたしません。

5. 本契約が終了または解除された場合、お客様は、ライセンス製品、マニュアルおよびそのすべての複製物を当社へ返却するか、または破棄するものとします。

#### 第6条 取得情報の取り扱いについて

ライセンス製品において当社が取得するお客様の情報の取扱いについては、当社が定めるプライバシーポリシーによります。

#### 第7条 一般条項

1. 理由の如何を問わず、当社からお客様へ通知、郵送およびその他のコンタクトを行う場合（サポートサービス提供の場合を含みますがこれに限られません）、当該通知、郵送およびコンタクト等の宛先は日本国内に限定されるものとします。
2. お客様は、ライセンス製品およびそれらにおいて使用されている技術（以下「本ソフトウェア等」といいます）が、外国為替および外国貿易法、輸出貿易管理令、外国為替令および省令、ならびに、米国輸出管理規則に基づく輸出規制の対象となる可能性があること、ならびにその他の国における輸出規制対象品目に該当している可能性があることを認識の上、本ソフトウェア等を適正な政府の許可なくして、禁輸国もしくは貿易制裁国の企業、居住者、国民、または、取引禁止者、取引禁止企業に対して、輸出もしくは再輸出しないものとします。
3. お客様は、本ソフトウェア等に関連した米国輸出管理法令の違法行為に対して責任があることを認識の上、違法行為が行われないう、適切な手段を講じるものとします。
4. 本契約の締結により、お客様が米国により現時点で輸出を禁止されている国の居住者もしくは国民ではないこと、および本ソフトウェア等を受け取ることが禁止されていないことを認識し、お客様は、本ソフトウェア等を、大量破壊を目的とした、核兵器、化学兵器、生物兵器、ミサイルの開発、設計、製造、生産を行うために使用しないことに同意するものとします。
5. 本契約は、ライセンス製品の使用許諾に関し、本契約の締結以前にお客様と当社との間になされたすべての取り決めに優先して適用されます。なお、当社は、その裁量によりいつでも本契約の内容を変更できるものとします。この場合の変更については、「OPTiM Biz 利用規約」第2条（本規約の変更）を準用します。
6. お客様は、当社からお客様への通知が電子媒体かつ電子的手段によってなされる場合があること、および、当該通知を受領することに同意するものとします。
7. お客様が、ライセンス製品のアクティベーションコード等を漏洩した場合には、お客様は、当社に対して、速やかに書面にて報告をするものとします。また、お客様は、当社の指示に従い、アクティベーションコード等の使用を速やかに中止するとともに、当社が別途指定する金額および手続きによって、アクティベーションコード等を購入し、

再インストール等の作業を自らの責任と費用によって行うものとします。

8. ライセンス製品において有害サイトのアクセス規制機能、フィッシング対策機能等を有する場合、お客様が当該機能を有効にし Web ページにアクセスした場合、以下の事象がおこることがあります。
  - (a) お客様がアクセスした Web ページの Web サーバ側の仕様が、お客様が入力した情報等を URL のオプション情報として付加し Web サーバへ送信する仕様の場合、URL のオプション情報にお客様の入力した情報（ID、パスワード等）などを含んだ URL が当社（本号においてトレンドマイクロ株式会社及びその子会社を含みます）のサーバに送信されます。この場合、当社では、お客様がアクセスする Web ページの安全性の確認のため、これらのお客様より受領した情報にもとづき、お客様がアクセスする Web ページのセキュリティチェックを実施します。
9. 第 2 条、第 3 条および第 4 条の各定めは、本契約が解除、期間の満了またはその他事由によって終了したときであってもなおその効力を有するものとします。
10. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。本契約に起因する紛争の解決については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

最終改定：2025 年 8 月 31 日